

# 平成29年度 学校評価アンケートの結果

H30年3月1日 四万十市立中村小学校

## 1 目的

学校評価アンケートの実施を通して、本校の教育活動及び学校経営への満足度を把握するとともに、成果と課題を整理し、次年度以降の学校運営及び教育活動の改善に役立てる。

## 2 実施期間

平成29年12月12日～（火）～12月18日（月）

## 3 対象者

①全学年の保護者 ②全校児童 ③「開かれた学校づくり」推進委員（保護者除く）

## 4 実施方法

①保護者は封書で学級担任が回収 ②児童は学級担任が実施・回収  
③「開かれた学校づくり推進員」は封書で学校へ

## 5 回収率

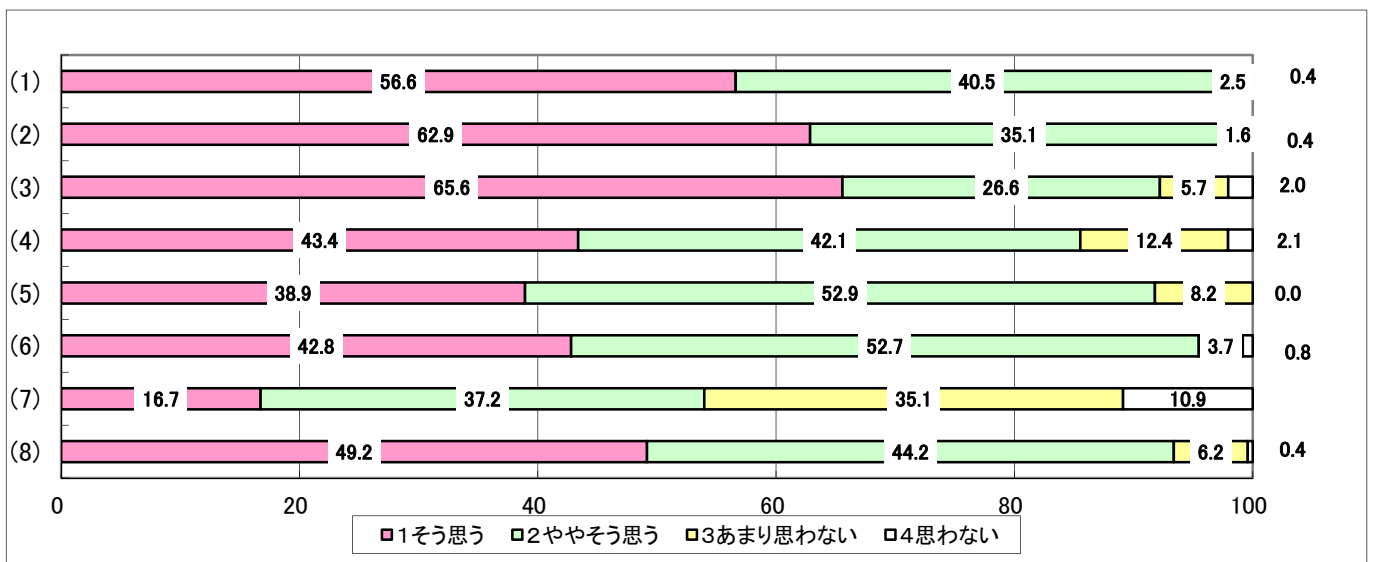
①保護者：98.4% ②児童：99.2% ③「開かれた学校づくり」推進委員：100%

## 6 集計結果

### (1)【保護者】

人数

学校生活について		そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない
(1)	お子さんは、学校生活に満足している	137	98	6	1
(2)	先生は、わかりやすい授業に努めている	154	86	4	1
(3)	お子さんは、家庭学習を毎日している	160	65	14	5
(4)	悩みや困ったことについて、気軽に教職員に相談できる	105	102	30	5
(5)	お子さんは、挨拶ができています	95	129	20	0
(6)	お子さんは、交通ルールを守り、安全に気をつけています	104	128	9	2
(7)	お子さんは、使ったもののあと片付けができています	40	89	84	26
(8)	学級通信や各種便り等積極的に学校の様子を伝えている	119	107	15	1



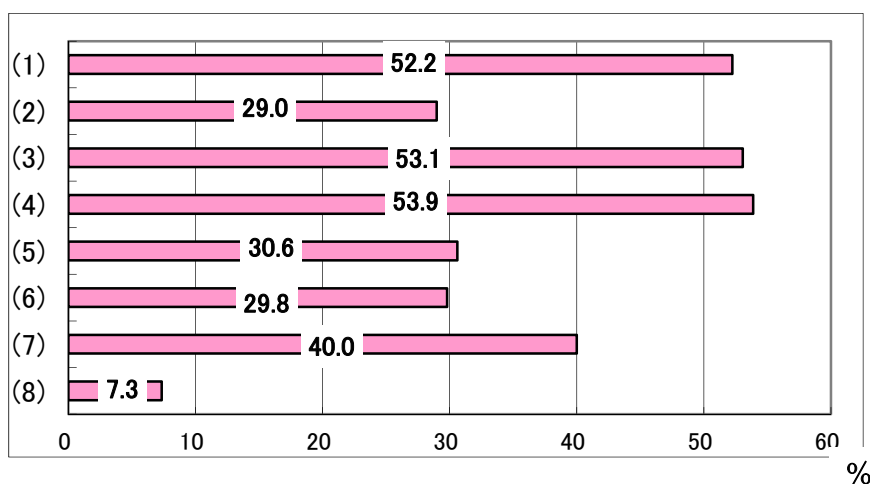
平成28年度の学校評価アンケートと同じ内容の項目について肯定的評価を比較（％）

昨年度と同じ内容の質問項目	28年度	29年度
お子さんは、学校生活に満足している	93.3	97.1 ↑
先生は、わかりやすい授業に努めている	82.0	98.0 ↑
お子さんは、家庭学習を毎日している	81.6	92.2 ↑
悩みや困ったことについて、気軽に教職員に相談できる (H28は、「学校は保護者の悩みに親切に対応している」)	89.5	85.5 ↓
お子さんは、挨拶ができています	88.2	91.8 ↑
お子さんは、交通ルールを守り、安全に気をつけています	91.2	95.5 ↑
学級通信や各種便り等積極的に学校の様子を伝えている	93.0	93.4 ↑

★平成28年度と同じ質問項目で比較してみると、ほとんどの項目で90%以上の肯定的評価となっており、上昇している。しかし、悩みについて、気軽に教職員に相談できるかの項目は85%を保っているものの、更に不安や悩みが相談できる窓口（学級担任、養護教諭、スクールカウンセラー、管理職等）を保護者に広く知らせるよう努めていきます。

今後、学校に力を入れて取り組んで欲しいこと（3つまで選択）		人数
(1)	わかりやすい授業をする	128
(2)	教職員の資質・指導力を向上させる	71
(3)	社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる	130
(4)	いじめや暴力行為を根絶する	132
(5)	道徳教育や人権教育に力を入れる	75
(6)	将来のことについて考えるキャリア教育に力を入れる	73
(7)	不審者対策や防災対策など安全教育に力を入れる	98
(8)	その他	18

人数



(8) その他 力を入れて欲しい内容

- ・オリンピック、パラリンピック教育
- ・英語の授業（ネイティブなもの）
- ・勉強だけではなく、色々な経験をさせてほしい（地元ならではの事等）
- ・職場見学やカヌー体験等の課外授業
- ・児童理解を第一に努めてほしい
- ・個性を伸ばす教育
- ・コミュニケーション能力。受身の授業ではなく、自ら選択したり、発言したりする力を養う教育

★力を入れて取り組んで欲しいと願っている内容で50%を超えていたのは、

- ①いじめや暴力行為を根絶する（53.9%）
- ②社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる（53.1%）
- ③わかりやすい授業をする（52.2%）

であった。道徳教育、人権教育、児童会の自治活動などに力を入れていくと同時に、携帯電話に関わるトラブルが増えており、外部の力を借りながら、情報モラル教育も計画的・意図的に進めていきます。また授業の質的改善についても組織的に進めていきます。

★オリンピック・パラリンピックについては、マスコット選択の機会を捉え、その意義等についても学習していきます。

★地元ならではの学習としては、次年度行われる土佐の小京都中村550年祭の好期を生かし、「総合的な学習の時間」のカリキュラムを見直して、「ふるさと教育、キャリア教育」につなげていくよう計画しています。（すでに6年生で一部実施中）

★参観日の曜日の設定についてご意見をいただきました。

「日曜日の参観日が多く、参観しやすい反面、月曜日が代休になり、共働きの家庭としては子どもだけで過ごすようになるので少し大変でした。」ということです。昨年度、「参観しやすいように日曜日の参観日を増やして欲しい。」というご意見を基に、年間行事予定を昨年度末に立てていますが、やはりバランスが大事だと思いますので、来年度の参観日の設定については工夫したいと思います。また、来年度、「参観週間」などを設けて、色々な教科等（外国語、総合的な学習の時間、学級活動、生活科、体育、音楽、家庭科など）が、自由に参観できるようにしたいと考えています。なお、今年度も参観日として設定していなくても、お子さんの授業の様子を参観したい時には、いつでも見に来て頂いて構いません。ただ、授業者が急病などで休みをとる場合などもあり、時間割が急遽、変更になったりすることもありますので、参観される場合には、当日確認のご連絡をいただくと、ご迷惑をおかけしないかと思っておりますので、よろしくをお願いします。

★その他

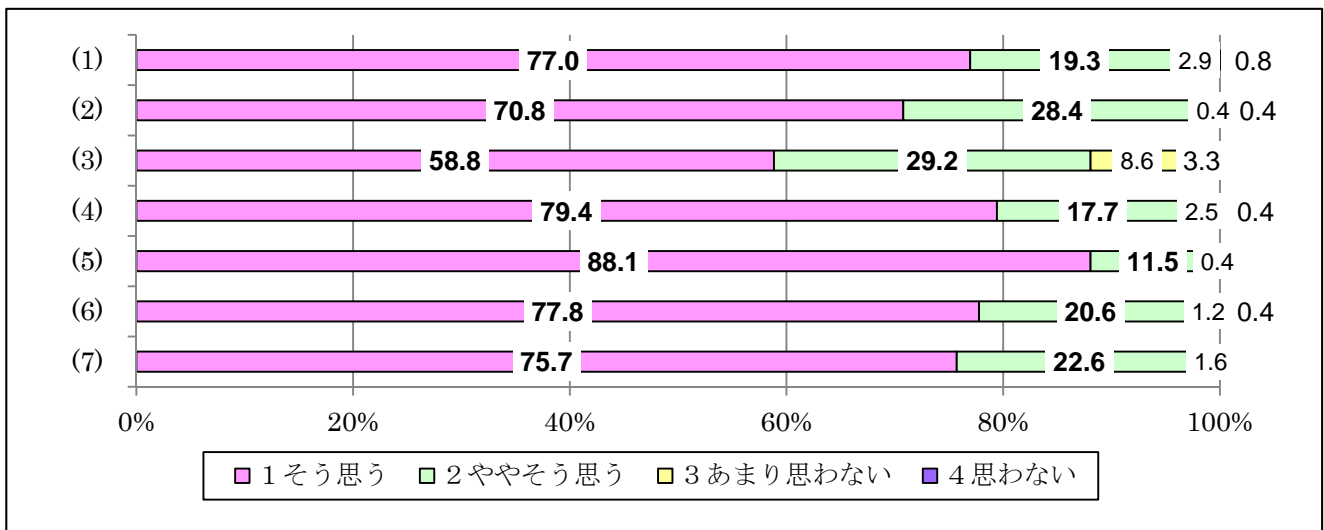
「皆さん、よくして下さいありがとうございます。継続してお願いします。」

「普段、ご指導して下さいありがとうございます。これからもよろしくをお願いします。」という評価もいただいております。ありがとうございます。

(2)【児童】

人数

学校生活について		そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない
(1)	学校生活は楽しいですか	187	47	7	2
(2)	授業がよくわかりますか	172	69	1	1
(3)	悩みや困ったことについて気軽に先生に相談できますか	143	71	21	8
(4)	学校や地域であいさつができていますか	193	43	6	1
(5)	交通ルールを守り、安全に気を付けていますか	214	28	1	0
(6)	トイレのスリッパや使ったものなど、あと片付けができていますか	189	50	3	1
(7)	集会などのとき、静かに集まり、話を聞いていますか	184	55	4	0



平成28年度の学校評価アンケートと同じ内容の項目について肯定的評価を比較 (%)

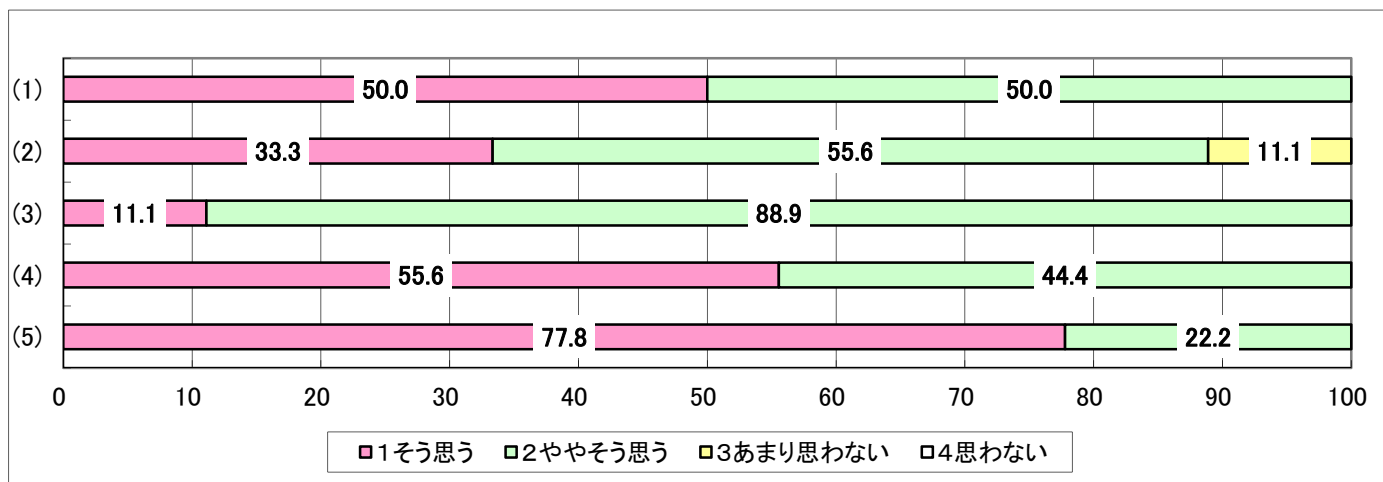
昨年度と同じ内容の質問項目	28年度	29年度
学校生活は楽しいですか	92.1	96.3 ↑
悩みや困ったことについて気軽に先生に相談できますか (H28は、「先生は話をきいてくれますか」)	94.4	88.0 ↓
授業がよくわかりますか	92.3	99.2 ↑
学校や地域であいさつができていますか	89.7	97.1 ↑
交通ルールを守り、安全に気を付けていますか	98.0	99.6 ↑

★どの項目も昨年度より、肯定的評価は増加しており、子ども達自身も意識して生活していることがうかがえます。しかし、「先生に気軽に悩みの相談」は、88%とまだ高いものの、下降傾向にあるので、相談しやすい雰囲気づくりと、一人一人の子どもに寄り添えるよう、今後更に児童理解に努めていきます。

(3)【開かれた学校づくり推進委員（保護者等除く）】

人数

学校生活について		そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	思わない
(1)	児童は意欲的に学校生活を送っている	4	4	0	0
(2)	児童は、学校や地域であいさつができています	3	5	1	0
(3)	児童は、交通ルールを守り、安全に気をつけています	1	8	0	0
(4)	学校は、掃除が行き届き、整理整頓ができています	5	4	0	0
(5)	学校は、学校便りやHP等で積極的に学校教育の様子を伝えている	7	2	0	0

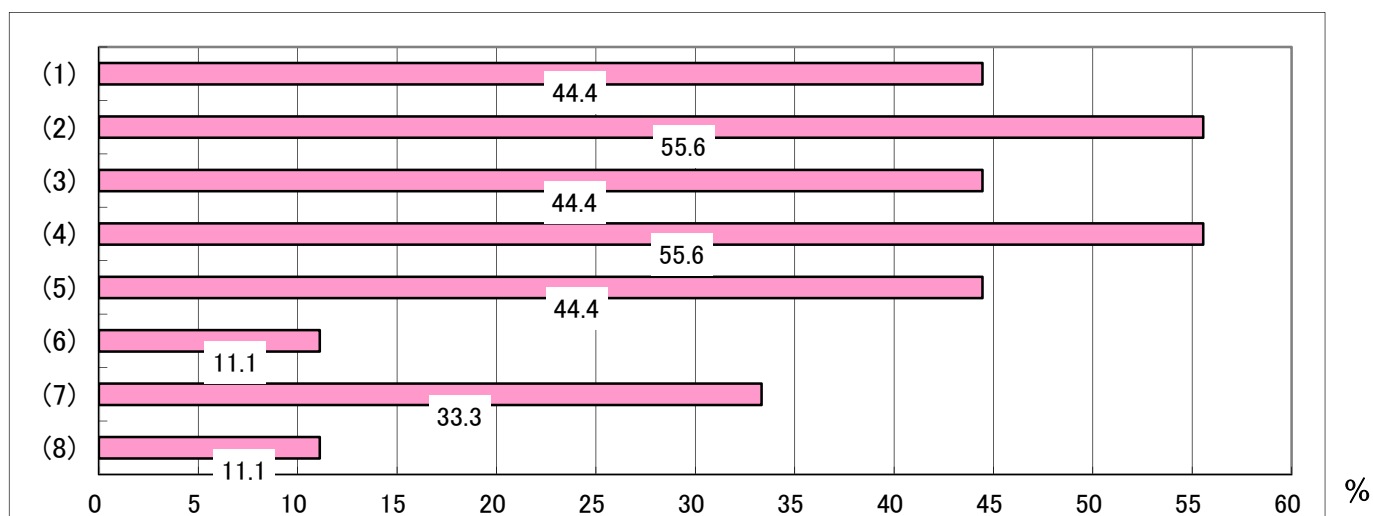


平成27年度の学校評価アンケートと同じ内容の項目について肯定的評価を比較（％）

27年度と同じ内容の質問項目	27年度	29年度
児童は意欲的に学校生活を送っている	100	100
児童は、学校や地域であいさつができています	100	88.9 ↓
児童は、交通ルールを守り、安全に気をつけています	100	100
学校は、学校便りやHP等で積極的に学校教育の様子を伝えている	100	100

平成28年度は、地域の方のアンケートをとっていないため、27年度と比較しています。児童会でも、あいさつに力を入れて取り組んだが、「あまりできていない。」という評価を1名の方からいただいたので、「いつでも どこでも 心から」を合い言葉に地域のなかでもあいさつができるよう、家庭と協力してみんなで取り組んでいきたいと思ひます。

今後、学校に力を入れて取り組んで欲しいこと（3つまで選択）		人数
(1)	わかりやすい授業をする	4
(2)	教職員の資質・指導力を向上させる	5
(3)	社会のルールや決まりを守る指導に力を入れる	4
(4)	いじめや暴力行為を根絶する	5
(5)	道徳教育や人権教育に力を入れる	4
(6)	将来のことについて考えるキャリア教育に力を入れる	1
(7)	不審者対策や防災対策など安全教育に力を入れる	3
(8)	その他	1



★力を入れて取り組んで欲しいと願っている内容で50%を超えていたのは、

①教職員の資質・指導力を向上させる（55.6%）

②いじめや暴力行為を根絶する（55.6%）

となっており、特に「いじめや暴力行為を根絶する」ことは、保護者が1番に望んでいることと重なっています。

「安全・安心な学校」は、最も重要なことです。児童が安心して学校生活を送れることで、伸び伸びと自分の能力を發揮できます。優しい思いやりの心が持てるような取り組みを充実させていきたいと思えます。

★「学校正門前の道路に、児童を送迎するための車が止まっていることがあり、児童が校舎から出てすぐのところなので危険です。」とのご意見をいただきました。

車での送迎の際の駐車については、年度当初に保護者に文書でお知らせしておりましたが、再度文書で確認していただくようお願いすると共に、児童にも十分注意するようにしておきます。何かあってからでは遅いですので、ご意見いただき助かりました。お子さんの送迎には、保護者の方、そのご家族の方のご理解とご協力が必要です。児童の安全確保のためですので、どうぞよろしくお願いいたします。